

保護者様

館林市立第九小学校
校長 新島 邦彦

「第2回学校評価 保護者アンケート」の結果と改善策について

「第2回学校評価 保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。アンケート結果ならびに今後の改善策等をお知らせいたします。

1 アンケート結果

評価内容		A	B	C	D	A+B
1	学校便りや学年・学級便り、ホームページなどから学校の様子や子どもたちの様子がよく分かる。	41%	54%	5%	1%	95%
2	授業参観や学校行事などに進んで参加している。	61%	34%	5%	0%	95%
3	学校は、家庭訪問や学級懇談会などを通して、学校や担任の考えをわかりやすく伝えている。	43%	52%	5%	1%	95%
4	学校は、事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っている。	56%	40%	3%	1%	96%
5	学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用している。	42%	53%	3%	2%	95%
6	授業参観等で見た授業はお子さんに分かりやすいと思う。	51%	42%	6%	1%	94%
7	お子さんには自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力が身についていると思う。	12%	58%	29%	1%	71%
8	お子さんには毎日自主的に家庭学習をする習慣が身についていると思う。	18%	47%	31%	5%	65%
9	お子さんは進んであいさつをしている。	26%	56%	18%	1%	82%
10	お子さんは、大人や先生に丁寧な言葉づかいをすることができている。	27%	54%	16%	2%	82%
11	お子さんは友達と良い人間関係を築けており楽しく学校生活を送れている。	46%	47%	6%	1%	93%
12	学校はお子さんのことで連絡や相談がしやすい。	45%	46%	8%	1%	91%
13	学校はいじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めている	26%	65%	9%	1%	91%
14	家庭では、毎日十分な睡眠時間を取り、朝食をとって登校させている。	55%	37%	7%	1%	92%
15	学校は、地域・保護者と協力して交通安全指導や通学路の点検、安全パトロールを行うとともに、災害や不審者対策などお子さんの安全対策を行っている。	57%	40%	3%	0%	97%
16	夢カードや「夢通信」をもとに、お子さんと将来のことについて話し合っている。	29%	57%	13%	1%	86%

A:よく当てはまる B:やや当てはまる C:やや当てはまらない D:当てはまらない

→裏面もご覧ください

2 考察

(1) 評価が高かった項目

以下の3つの項目は、多くの保護者の方が高い評価(AとBの合計が95%を上回ったもの)をしているものです。

項目15	学校は、地域・保護者と協力して交通安全指導や通学路の点検、安全パトロールを行うとともに、災害や不審者対策などお子さんの安全対策を行っている。
項目4	学校は、事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っている。
項目2	授業参観や学校行事などに進んで参加している。

2学期からスタートしたPTAの安全パトロール活動に対して高い評価をいただき、嬉しく思います。また、学校公開や運動会にもたくさんの方々に参加いただき、本校の教育に対する関心の高さと協力の姿勢に、感謝いたしております。学校としましても、可能な限り、事故や問題が生じたときだけでなく、学校行事や日常の活動の中での児童の様子等、保護者の皆様にお知らせし、連携を強めていきたいと思っております。

(2) 今後、改善したいこと ※AとBの合計が低かった2つの項目

項目7 自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力

各学年で、根拠をもって自分の考えをまとめたり、それを伝えあう活動を行ってきた結果、児童の自己評価は向上してきています(86→90%)。しかし、児童の宿題や単元末テスト等の様子を見ると、思考・表現力が一人一人に十分に育っているとは言えない状況です。そこで、3学期は、次の3点に留意していきます。

①根拠をもって自分の考えが言えるよう、必要な情報を提示したり、それぞれの考えを共有する場を提供したりして、思考・判断力と表現力を育てていきます。

②異なる解答を生かしていくことで、自分の知識を再確認したり、改善策を話し合ったりする活動を行い、考えをより深められるようにしていきます。

③授業における思考の深まりが感じ取れるよう、板書を工夫し、児童がノートを見て学習したことを再確認できるようにしていきます。

ご家庭でも、宿題の丸付けを一緒に行い、誤答した問題について、「どこで間違えてしまったのだろう」「どう考えるとその答えが出るのだろう」と、声をかけていただければと思います。

項目8 毎日自主的に家庭学習をする習慣

学校では、家庭学習集中期間だけでなく、日常的に、家庭学習の内容や仕方を具体的に支援してきましたが、子どもたちの評価が下がってしまいました(74%→64%)。そこで、3学期は次の3点に留意していきます。

①学力向上につながったことが自覚できるように、丸付け、直しの仕方など宿題の取り組み方を指導していきます。

②よい取組をしている児童のノート等を掲示し、どの部分がよいのか明記するなどして参考にできるようにします。

③家庭学習頑張りカードを活用して、それぞれの目標に合った助言や指導を行い、達成できるようにします。

ご家庭でも、例えば、漢字練習が正しくできているかをお子さんと一緒にチェックしたり、計算プリントをお子さんと競争したりして、学習の大変さに共感し、その努力を褒めていただくだけでも、意欲の向上につながります。ご協力よろしく申し上げます。

3学期も家庭や地域と学校とが、ともに手を携えるパートナーとして、それぞれの立場でできることに取り組み、子どもたちの成長を一緒に支えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。